

# ヒクイナ

*Porzana fusca erythrothorax*

ツル目 クイナ科

カテゴリー

大分県 準

環境庁 掲載なし



鳥

類

平地から低山地の水田，湖沼，川などの湿地に，夏鳥として生息し，草の茂みの中で繁殖する。本県では越冬する個体もある。非繁殖期は単独で，繁殖期にはつがいで生息する。水生の魚類，昆虫類，甲殻類のほか，植物の種子などを食べる。草むらの中で生活していて警戒心が強いので，姿をみつけにくい。早朝の「キョツ，キョツ，キョツ」という金属的な鳴き声は，「クイナのたたく」と詠まれている。近年，河川や水路の改修，コンクリート化により生息環境が悪化し，生息数が減少している。

(写真：志賀信幸 文：島岡 章)

**県内分布** 平地の湿地に生息する夏鳥。

**分布域** 亜種ヒクイナは北海道，本州，四国，九州で夏鳥。屋久島以南では冬鳥。

奄美以南では亜種リュウキュウヒクイナが留鳥。

朝鮮半島，中国中部・南部で繁殖。東南アジアで留鳥。